

第209回講演会・第160回研究会

主催 包装食品技術協会
共催 あいち産業科学技術総合センター
食品工業技術センター

ご案内

日時：平成30年2月26日（月） 13時00分～16時10分
場所：あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センター 大研修室
〒451-0083 名古屋市西区新福寺町2-1-1 TEL052-521-1320

HACCP の制度化と食品表示制度の最新動向

東京海洋大学 大学院食品流通安全管理専攻

教授 湯川 剛一郎 氏

講座1： 13:05～14:45

HACCP 制度化に向けて

内容：

HACCP の制度化に向け、食品衛生法の改正に向けた準備が進められています。厚生労働省による基準B向け手引書への助言、確認作業も、業界への農林水産省委託事業と連携する形で進められています。HACCP 制度化の狙い、対応しなければならない点について、手引を具体的に確認しながら考えていきます。また、日本初の食品安全認証スキームであるJFS の内容、動向についても紹介します。

講座2： 14:55～16:05

食品表示制度の最新の動向

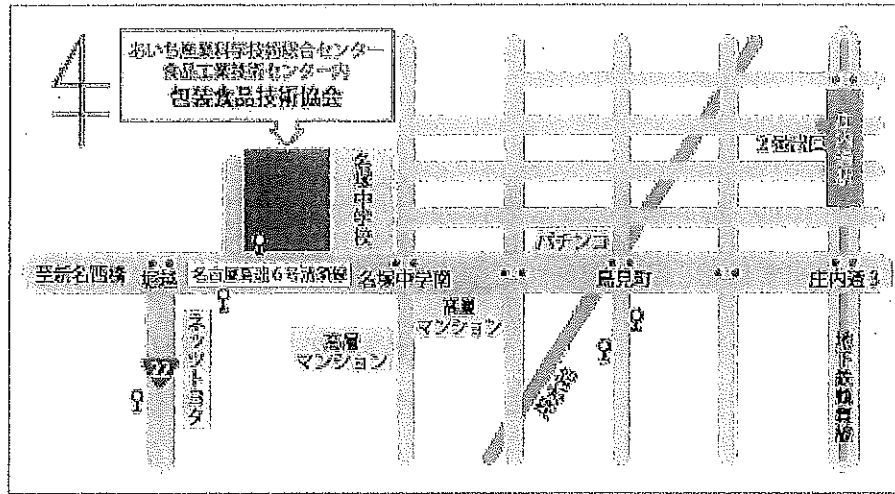
内容：

2015年4月の食品表示基準施行から3年近くが経過し、流通している食品の中にも新基準で表示された食品がようやく目に付くようになってきました。一方、2017年9月に施行された原料原産地表示については現行22品目など既に原料原産地表示が義務付けられている食品を除き新たに原料原産地表示を行った食品を見かけることはありません。変化の激しい食品表示制度の注意点について紹介していきます。

～ 講師の紹介 ～

- (略歴) 1976年：京都大学理学部生物物理学科卒業、農林水産省に入所し、食料産業局、農蚕園芸局、在インドネシア日本大使館、岡山市役所経済局農林部を経て、
2001年：農林水産消費技術センター(FAMIC)企画調整部長、同横浜センター長、同理事等を経て
2008年：日本食品分析センター 入所(参与兼テクニカルサービス部長)
2012年：国立大学法人東京海洋大学 学術研究員食品生産科学部門 教授
(委員等) (独)農林水産消費安全技術センターISO/TC34/SC17国内検討委員会委員
(一般財団法人)食品安全マネジメント協会 評議員等
(資格等) 技術士〔農業部門(食品化学)及び総合技術監理部門]

定員：先着60名
 参加費：会員 無料(3名まで)、非会員 1名につき 5,000円
 申込先：包装食品技術協会 事務局：〒451-0083 名古屋市西区新福寺町2-1-1
 あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センター内
 TEL 052-521-1320 FAX 052-521-1323
 会場案内：



○ 交通案内

- ・地下鉄：
 - 名古屋駅、栄方面から地下鉄東山線「伏見」乗換え
 - 鶴舞線(犬山、上小田井方面行き)「庄内通」下車、2番出口 西へ徒歩 約1.2分
- ・市バス：
 - 名古屋駅方面(名古屋駅バスターミナルから)
 - 5番のりば名駅11号系統(名西橋経由循環名古屋駅行)「上堀越町」下車、徒歩約3分
 - 6番のりば名駅13号系統(中切町行き、上飯田町行き)「鳥見町」下車、徒歩約6分
 - 栄方面から(オアシス21)
 - 1番のりば栄25号系統(名塚中学行き、名西橋行き)「上堀越町」下車、徒歩3分
- ・タクシー：名古屋駅から約20分
- ・駐車場：51台

キリトリセン

包装食品技術協会 宛
 FAX 052-521-1323

第209回講演会・第160回研究会 参加申込書

(会 社・団体名：
 所 在 地：
 連絡担当者： (氏名) (所属)
 (TEL) (FAX)

会 員	非会員	参加者 氏名	所 属 部 署

* 平成30年2月20日(火)までにFAX、メールまたは郵送にてお送りください。